

回覧

令和 2 年(2020 年)度 第 六 回 定例役員会 2020 年 6 月 6 日(土)

～2020 年 6 月 5 日(金) 作成～

< 館長報告 >

館長 土井 承夫(どいよしお)

雨後の緑が目鮮やかな季節ですが、皆様にはコロナにも負けず、いよいよお健やかに過ごしの事とお慶び申し上げます。そして日頃は公民館活動にご協力頂き誠にありがとうございます。

昨年、令和元年 6 月の「館長報告」の巻頭には、その 1 か月前に即位された今上陛下(きんじょうへいか)ご夫妻に纏(まつ)わるお話をさせて頂いております。それから 1 年経った今週 2 日の日に、両陛下はマスクを付けられて皇居内にある「紅葉山御養蚕所(もみじやまごようさんじょ)」に入られました。この養蚕の仕事(カイコから繭くまゆ)を作り出す作業は歴代の皇后さまが一人で行ってこられたもので、雅子皇后も美智子上皇后から引き継がれました。ただ、今回は歴代天皇では初めて天皇陛下も皇后さまと一緒にこの養蚕所に入られ作業を手伝われました。ここにも新しい皇室像のひとつが生まれました。この仲睦まじいお二人の笑顔に支えられながらコロナ禍の早期終息と日本国の安寧(あんねい)を謹んで願うばかりであります。この養蚕の作業は 7 月頃まで続くそうです。

< 新型コロナウイルス感染拡大防止の為の公民館からのお知らせ >

- (1) 今月以降も当面、公民館での慰労会等の飲食は禁止します。
会議については、緊急事態宣言も解除されましたので公民館の使用を許可いたします。ただし、入室前の手洗い、マスクの着用、会議を極力短時間で終わらせる事にご留意ください。
- (2) 8 月に予定している福庭納涼大会は中止とさせていただきます。
同月予定の「倉吉市打吹まつり」も中止が決まっており、300 人を超える参加人数で市内自治公民館最大の福庭納涼大会は執行部と大会実行委員会との協議により中止と決定致しました。

<福庭自治公民館新築特別寄附金（自主的な寄附）の集計状況>

住民の皆様からの上記の自主的な寄附金の集計状況をこの後もこの館長報告でお伝えしていきます。ご寄附は新公民館が完成する本年 2020 年 11 月 30 日まで受け付けます。受け付け窓口は館長の私、土井承夫です。**(26-0770、携帯 080-4261-1979)** お電話を下されば、ご持参いただかなくとも私が戴きに参ります。

***令和 2 年(2020 年) 5 月 31 日 (日) 現在の集計結果(総計)は次の通りです。**

(1) 寄付頂いた世帯数： 141 世帯 (全体の約 34.1%)

(2) 寄附金の合計： 457 万円

(3) 個々の寄付金額の概要：最高額：30 万円 (1 名) 30 万円 (福庭青年団) 25 万円 (2 名：1 名は福庭、もう 1 名は福庭以外の方です) 10 万円 (13 名) 5 万円 (10 名)、3 万円 (20 名)、2 万円 (13 名)、1 万円 (80 名) 他

以上

<公民館新築の今後の予定>

今後の福庭自治公民館新築スケジュールは次の様になります。

公民館新築計画の今後の予定について

***2020 年 5 月 29 日に第 7 回建設推進委員会を開催しました。完成予定が当初予定より 1 年遅れとなりましたが、公民館執行部・役員・建設推進委員他一同、不退転の決意（ふたいてんのけつゐ）を以て 9 月上旬に提出する助成金申請書をより説得力ある内容にグレードアップいたします。（「不退転の決意」・・・何があってもくじけず、屈することなく突き進むという信念の事）**

<今後の工程について>

9 月上旬 コミュニティ助成金申請書の提出 →令和 3 年 (2021 年) 3 月下旬に上記助成金受給決定通知 → 同年 5 月 業者の指名入札 →6 月 解体作業の着工→7 月 新築工事の着工 → **令和 3 年(2021 年)11 月末 新公民館の完成**

＜館長の行動日誌＞（特別企画）

本年 3 月以降の行動日誌は新型コロナウイルス感染拡大の影響により公民館等の活動が悉くキャンセルとなっているためお休みしております。今月は特別企画として福庭自治公民館加入世帯の皆様の中で 3 月以降に地元日本海新聞に掲載されたお二人の方の紹介を、まだ読まれていない方のためにその新聞記事の内容を超えない範囲でお伝えします。

（1）日本海新聞 2020 年 3 月 7 日（土）付け 20 面に掲載。

20 班 三谷 琉月（みたに・るな）さん～ユニークなテーマ研究～

＜記事の内容＞・・・倉吉東高の探求成果発表会が未来中心で開かれた。代表に選ばれた 2 年生 9 チームが発表した。このうち食べ物のどんな撮り方をした写真が「おいしそう」と思えるか「視覚情報が与える味」について研究した三谷 琉月さんと内尾 真子さんは、カラーとモノクロ、暖色と寒色、食べた経験の有無、画質などをアンケートして考察。シンガポールのセント・ジョセフ高校の生徒と合同で両国のスマートフォンの OS（基本ソフト）のシェア等も調査・分析した。

（2）日本海新聞 2020 年 5 月 18 日（月）付け 3 面に掲載。

12 班 船越 和樹（ふなこし・かずき）さん～融資相談窓口を拡充 地元企業を支援～

＜記事の内容＞・・・鳥取銀行企業経営支援室の船越和樹室長は「幅広い業種がコロナの影響を受けている。観光業、飲食業の売り上げ減少は、それにひも付いた製造、卸売業の受注減につながり、連鎖的な影響が顕在化しつつある」と現状を分析。「融資以外にも、国の給付金や自治体独自の補助金制度に関する情報提供もできる。行政や政府系金融機関、信用保証協会などとも連携し、官民が力を合わせて地域事業者を支援していきたい」と話す。

＜館長から＞・・・このお二人の内、まず 20 班の三谷 琉月さんは現在高校 3 年生。昨年 8 月の福庭納涼大会では友達二人と共にステージで園児たちの踊り付きによる「パプリカ」を演奏して下さいました。ハーモニカとギターの演奏が印象に残りました。夏祭りを盛り上げて下さり有難うございました。そして 12 班の船越和樹さんは昨年まで 6 年間の長きに亘って公民館の監事（監査委員）を勤めて頂きました。船越さんの手際よい作業で年末の公民館会計資料の監査はスムーズに行う事が出来ました。感謝申し上げます。なお、記事にある融資相談窓口等の取り組みは県内の他行でも行われています。

以上

～ 館長のちょっと一服コーナー ～

コロナ対策の「ソーシャル・ディスタンス / social distancing」について

人が集まる場所では感染を防ぐために間隔を保たなくてはならない。「ソーシャル・ディスタンス」とは「社会的距離の確保」とでも訳すが、ディスタンスが距離であるのは分かるが、なぜ健康という意味の「ヘルシー/healthy」や衛生的という意味の「サニタリー/ sanitary」などを使わないで社会 (society) の形容詞を使うのか初めから疑問だったが、色々調べても納得できる説明が見当たらない。この辺が習っただけの英語と英語圏で生まれ育ったネイティブの感覚とが違うところなのだろう。

先日の新聞にこの「社会的距離」を楽しく紹介している記事があった。この適切な距離が、例えば、オーストラリアでは 1.5 メートル、米国では 6 フィート (約 1.8 メートル)、英国は 2 メートルとまちまちだが、新型コロナ対策をまとめた情報サイト「PANDAID / パンダ・アイデー」が運営するデザイン事務所 NOSIGNER / ノーサインナー (横浜市) や世界自然保護基金ジャパンは人との間隔を動物等の題材で説明し多くの人から「非常に分かりやすい」との感想を得ている。例えば次の様な内容だ。

<人との間取るべき約 2 メートルの例え>

- *アイビーロードを渡るビートルズ・・・写真 (1)
- *クロマグロ 1 匹・・・・・・・・・・・・・写真 (2)
- *自転車 1 台・・・・・・・・・・・・・写真 (3)
- *ジャイアントパンダ 1 頭・・・・・・・・・・・・・写真 (4)
- *キングペンギン 2 羽・・・・・・・・・・・・・写真 (5)
- *鳥取和牛 1 頭・・・・・・・・・・・・・写真 (6)



写真 (1)



写真 (2)



写真 (3)



写真 (4)



写真 (5)



写真 (6)